

広報むかわ

MUKAWA

2023
November

11

No.211

思い出胸に

気分は

ファイターズガール



COVER

【復興推進記念事業】

第9回産地直売 むかわグルメフェスタinオータム

詳しくはP4~P5をご覧ください。

第7回
十人十色
じゅうにんといろ

人との縁を大切に



からあげ専門店にじ唐
オーナー 干上美香さん(52歳)

苫小牧市出身。結婚を機にむかわ町に移住。調理師として町内で勤めた後、コロナ禍をきっかけにキッチンカー「からあげ専門店にじ唐」を起業しました。調理師としての経験や料理が好きなことから何か仕事が出来ないかと考え、子どもからお年寄りまで幅広い世代に人気のある「唐揚げ」を作ることを決意。小麦粉や卵を使わず、「米粉、九州産の醤油を使っています」、「脂質を40%カットできるフライヤーを道内のキッチンカーで初めて導入したことがポイントです」とこだわりを披露。

キッチンカーを2台所有し、自宅敷地内での営業をメインに、町内外合わせて年間約60か所のイベントや店舗前などで出店しています。また、今年8月6日滝川市で開かれた「第1回北チキグランプリ」=TUTAYA滝川店主催=に同業者からの誘いを受け出場。道内6か所の唐揚げ販売キッチンカーが出場する中、来場者の投票で、見事「グランプリ」を受賞するなど、「唐揚げ通」からの評価も上がっています。

干上さんは「子どもたちのお使いや、噂を聞いて買いに来たと近所の方まで買っていってくれる方、遠方からリピートしてくれる方たちの喜んでくれる姿を見るとうれしい」と笑顔を見せ、「この町でこれからも未永く営業していきたい」とにこやかに話してくれました。

人口と世帯

(令和5年9月末)

総数	▶ 7,437人 (対前月比: 14人減)
男性	▶ 3,664人 (同: 9人減)
女性	▶ 3,773人 (同: 5人減)
鷗川地区	▶ 5,188人 (同: 5人減)
穂別地区	▶ 2,249人 (同: 9人減)
世帯数	▶ 4,091世帯 (同: 11世帯減)

死亡事故ゼロへの願い

死亡交通事故ゼロ日数

2520

contents : もくじ

- 3 【特集】ブロッコリー栽培全国展開 | Loveファーム日胆
- 4~5 むかわグルメフェスタ in オータム 写真特集
- 6 【特集】交通死亡事故ゼロ2500日達成
- 6~9 ニュース・NEWS (鷗川高校提言発表会 他)
- 10 むかわフラッシュ、スポーツ大会結果
- 11 一部列車の運休・バスによる代行輸送について 他
- 14~15 インフォメーション
- 18~19 健康カレンダー、健康ガイド
- 20 11月の診療案内(苫小牧保健所事業、町内事業 他)
- 23 文芸欄
- 24 「共に創ろう」未来のむかわ No.08

2023
November
11
No.211

ふるさと納税寄附

寄附件数・寄附金額
(令和5年9月1日~9月30日)

18,571,500円
1,124件

令和5年度累計
30,368,000円
1,912件

産地リレーで年間通し新鮮野菜を提供



I Loveファーム日胆



ブロッコリーを手際良く仕分ける従業員

ブロッコリーを手作業で収穫する従業員



一面広がるブロッコリー畑で作業する従業員

「I Loveファーム日胆」(出羽豊純代表取締役社長)は、むかわ町を拠点に全国4か所にブロッコリーの露地栽培を行う農場を運営しています。運営規模は「日本最大級」(同社関係者)と言い、その中でも鶴川地区豊城にある「I Loveファーム日胆」は、胆振地区、日高地区に畑があり、ブロッコリー畑は280ヘクタール、トウモロコシ畑22ヘクタール、葉草畑22ヘクタールで栽培しています。

同ファーム日胆は、平成13年11月に設立。長崎県、岡山県、宮崎県の農場と平成30年2月に合併。社員26人、パート従業員約250人が働いています。耕作放棄地や遊休地を有効活用し、栽培から出荷、管理方法までを自社で担う「トレーサビリティ」確保に力を入れています。

また、全国4か所で同じブロッコリーを生産し、年間通してリレー出荷が行える体制と他の農場の社員との協力体制を確保しています。このほか、地域との共存を掲げ、町内のイベントや清掃活動にも積極的に参加。同ファーム執行役員の及川浩さんは「地域と共存しながら、安心して購入頂ける取り組みを行っています」と力を込めました。

同ファーム日胆産のブロッコリーは、3月下旬頃からハウスで育苗され、5月頃から定植作業が始まり、50日から60日で収穫となります。収穫作業は一つ一つ手作業で行われ、収穫に適した時期を見極めながら鎌を使って収穫されます。道外を中心に6月から10月頃まで出荷作業が続きます。

震災を
風化させない

胆振東部地震から5年の節目の防災講演会



質疑応答に答える齊藤さんと伊藤さん(右)

むかわ町は9月30日、平成30年9月6日に発生した北海道胆振東部地震から5年の節目に合わせ、災害に強いまちづくりを考える「防災講演会」を道の駅四季の館で開き、来場者とオンライン視聴者計73人が防災・減災を考えました。

震災を風化させず、今後想定される日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震への取り組みとして策定中の「事前復興計画」を知り、来るべく大災害への備えに理解を深める目的。講師は、東日本大震災での津波の教訓を後世に伝える活動を行っている、大船渡津波伝承会の齊藤賢治会長と復興まちづくり事業を担う建設技術研究所の伊藤義之さんを招きました。

齊藤会長は「あなたに助かってほしいから」と題し自ら撮影した臨場感あふれる津波襲来映像を公開。「根拠のない大丈夫こそが一番危ない。家族や職場内で万が一の対応を話し合うことが大事」と訴えました。「事前復興計画は未来のまちづくり」をテーマに登壇した伊藤さんは、同計画の重要性について「復興まちづくりを考えるということは町の将来を考えること」と力を込めました。



防災講演会の模様は
動画でご覧いただけます。
<https://youtu.be/tn-gxYwS88Q>

災害時物資供給連携強化へ
協定書取り交わし

NPO法人コメリ災害対策センターとむかわ町

むかわ町は9月28日、新潟市のNPO法人コメリ災害対策センター(捧雄一郎理事長)と「災害時における物資供給に関する協定書」を取り交わしました。協定は、平常時から連絡体制や物資供給に関する情報交換、防災訓練など通して町民の防災意識向上への協力を約束する内容。災害時は、町からの依頼を受けた同センターが、全国11か所の流通センター内に備蓄している災害復旧用品を全国展開する流通網を活用し運搬を行います。

協定書は8月28日に締結しているため、この日は役場併設の産業会館で協定書を取り交わす「締結式」を実施。竹中喜之町長は「流通力や調達力を活用し、災害発生時の円滑な初動対応が可能。今回を契機に、日常から顔の見える関係で連携していきたい」と力を込めました。同センターの大崎敏明・北海道ゾーンマネージャーは「災害が起こらないことに越したことはないが、発生時にはこれまでの経験を活かし、自治体の要請に迅速に対応したい」と約束しました。



災害時の連携を約束する
竹中町長と大崎北海道ゾーンマネージャー(左)



特集

復興推進
記念事業

第9回

産地直売

大入り むかわ グルメフェスタ in オータム



力強い歌声を届けた Rune さん



生きの良い魚を捕まえる参加者



軽快なダンスを見せた
BAZZE DANCE STUDIO



旬の食を求める来場者



町公認キャラクターのむろんと
HTB マスコットキャラクターの ON ちゃんと
写真に収まる来場者



迫力の演奏を見せた
鶴川高校吹奏楽部と札幌大学吹奏楽団



今年もグルメフェスタを盛り上げた
ファイターズガール



おそろいのユニフォームで来場した子どもたち



ホッキつかみどり選手権に挑戦する子どもたち



子どもから大人までこぞって参加した餅まき

秋の思い出 参加者とともに

秋晴れ、大入り「第9回むかわグルメフェスタ in オータム」(同実行委員会主催)が9月24日、道の駅四季の館駐車場で開催され、町内外から旬の味覚を求めて家族連れらでにぎわいました。

ステージイベントは、むーブ・BAZZE DANCE STUDIOによる軽快なダンスで幕開け。むかわ空手道少年団による演武や鷗川高校吹奏楽部と札幌大学吹奏楽団によるコラボ演奏でイベントを盛り上げました。

また、特設ステージでは、プロ野球北海道日本ハムファイターズのオフィシャルチアチーム「FIGHTERS GIRL(ファイターズガール)」が登場し、「きつねダンス」や「ジンギスカンダンス」を披露したほか、札幌市出身のシンガーソングライター「Rune(ルネ)」さんの力強い歌声で会場を沸かせました。

このほか、いかに早くホッキ貝を移せるかを競う「ホッキのつかみどり選手権」のほか、専用プールでは小学生以下限定の「魚介類つかみどり」が行われ、大きな声援が聞こえていました。

飲食ブースでは、和牛バーガーや豚丼、唐揚げなどが販売されたほか、ブロッコリーやジャガイモなどの直売で地元食材をPR。最後には恒例の「もちまき」も行われ、当たり券が入っている紅白餅をゲットしようと会場には笑い声が響いていました。



元気いっぱいの魚を掴むのに苦戦する参加者



むかわ町の秋を堪能する来場者



会場内が一体化したRuneさんのステージ



むかわ町地域情報アプリ「ハイブリッドキャスト」ブースを体験する来場者



むかわ空手少年団によるキシのある演武



ファイターズガールも挑戦したホッキつかみどり選手権



元気なダンスを披露したむーブダンスクラブの子どもたち



様々な音楽で会場を盛り上げたDJ BRAVEさん



子どもたちと一緒にダンスを踊ったファイターズガール



制限時間内いかに多くの大豆を掴めるかを競う参加者

特集

令和5年9月11日

むかわ町内輪禍ゼロ2500日達成

むかわ町は、9月11日に交通死亡事故ゼロ連続日数2500日を達成しました。平成28年11月5日の死亡事故以降、交通事故死ゼロを継続。このほど、北海道交通安全推進委員会から表彰状が授与されました。

町内では、春や夏などの季節別の交通安全運動を展開。「旗の波」運動や小学校での交通安全教室などの交通安全啓発に加え、町民の交通安全意識の高さが輪禍ゼロ継続の原動力となっています。

これからも交通事故死ゼロが継続するよう、町民一丸となり交通ルールを守り、死亡事故ゼロの継続を目指しましょう。



◀交通事故死ゼロ2500日を達成した表彰状

平成28年(2016年)11月5日

平成28年(2016年)春
平成28年(2016年)秋
平成28年(2016年)冬
平成29年(2017年)春

大型貨物車による単独事故(死者1名)発生

各小学校における交通青空教室
「旗の波」運動交通安全街頭啓発
たんぼぼ保育所園児ハロウィン仮装で交通安全呼びかけ
はつらつ人材センターで交通安全講習会
各小学校における交通青空教室
事業所における交通安全講習会開催

平成30年(2018年)3月21日

平成30年(2018年)春
令和元年(2019年)春

交通事故死ゼロ500日達成

両地区における交通安全街頭指導
新入児童に対する交通安全街頭指導
「春の交通安全運動」街頭啓発及び赤色灯によるレッド駐留

令和元年(2019年)8月3日

令和2年(2020年)秋

交通事故死ゼロ1000日達成

「旗の波」運動交通安全街頭啓発

令和2年(2020年)12月15日

令和3年(2021年)春
令和3年(2021年)秋
令和4年(2022年)春

交通事故死1500日達成

新入児童・生徒に対する街頭指導
「旗の波」運動 赤色灯によるレッド駐留
春の全国交通安全運動「旗の波」運動による街頭啓発
各小学校における交通青空教室
新入児童・生徒に対する街頭指導
赤色灯によるレッド駐留

令和4年(2022年)4月28日

令和4年(2022年)5月24日

令和4年(2022年)秋

令和5年(2023年)春

令和5年(2023年)夏

交通事故死ゼロ2000日達成

交通事故死ゼロ2000日達成「北海道知事感謝状伝達式」

秋の交通安全運動「旗の波」運動による街頭啓発

各小学校における交通青空教室

春の全国交通安全運動「旗の波」運動における街頭啓発

穂別放課後子どもセンター交通安全手作りお守り作成

町内園児作成「こぐまクラブ交通安全めりえ展」開催

夏の全国交通安全運動「穂別地区交通安全街頭啓発」

令和5年(2023年)9月11日

交通事故死ゼロ2500日達成

永年にわたり、地域や職場の活動を通じて、交通安全と交通事故防止に貢献した功績が認められ、次の方々が表彰されました。

北海道
交通安全協会会長表彰

◎功 労 者 中井 弘さん

札幌方面
交通安全協会会長表彰

◎功 労 者 川島 照子さん 後藤 由次さん 斉藤 一夫さん 佐藤 一枝さん
◎功 労 団 体 遠藤建設(株) 佐々木電気(株) 関谷組 長尾工業(株)



3年間の探究成果を発表 鷗川高「むかわ学」提言発表会

鷗川高校(柳本高秀校長)は9月20日、道の駅四季の館で「むかわ学」提言発表会を開き、3年生45人がこれまでの探究成果を発表しました。



人気ゲームアプリ「ウマ娘」を活用した地域活性化方法を提案する生徒

竹中喜之町長をはじめ、同校1、2年生、鷗川中学校生徒など、約250人が出席。同校では、地域の課題解決方法を見いだすため、「むかわ学」と題して1年生から3年間のカリキュラムを設定。このほど、生徒たちが考えた一つの解決方法を発表する機会として実施しました。

生徒たちは9グループに分かれ、町内外の企業や関係者と連携し研究した、古材のリメイク活用方法やSNSの有効活用、スポーツを通じたイベントの企画・運営などを発表。また、獣害対策としてエゾシカ肉を使った商品開発について発表したグループでは、来場者に鹿肉カレーを振る舞い、感想を集めました。

講評で竹中町長は「この町に必要なことを提言してもらいました。しっかりと持ち帰って可能な限り生かしていきたいです」と3年間の集大成を称えました。

むかわ町で輝かせてほしい 再生紙恐竜アート寄贈

造形作家の亀井由美子さん(広島市在住)が9月19日、むかわ町役場を訪れ、16日から開かれていた、エコ資源を使った恐竜アートイベント「恐竜リベンジャーズ2023inむかわ」で展示されたティラノサウルスやタルボサウルスなど計34作品を寄贈しました。

広島県を拠点に、25年ほど前から本格的に自然素材や廃材を活用した恐竜制作を始めた亀井さんは、北海道胆振東部地震や新型コロナウイルス感染症拡大の影響で開催が中止となった同イベントが5年越しに開催するにあたり、展示依頼を受け、心嬉しく感じ、むかわ町で恐竜たちを輝かせてほしいという思いから寄贈を決意しました。

贈呈式で亀井さんは、竹中喜之町長へ「カムイサウルス・ジャポニクス」(通称:むかわ竜)を手渡し、「恐竜アート作品が展示されることで、むかわ町が活性化する役に立てれば」と期待を含め、竹中町長は「恐竜たちの絶滅を通して、地球環境を考えるきっかけに作品たちを活用していければ」と力を込めました。



「むかわ竜」を贈る亀井さん(右)

復興の象徴カムイサウルスと エコ資源を使った恐竜アートの世界 恐竜リベンジャーズ開催

エコ資源を生かした恐竜アートイベント「恐竜リベンジャーズ2023inむかわ」=同実行委員会主催=が9月16日から18日、道の駅四季の館で開催されました。3日間で町内外から1,255人が来場し、恐竜アート作品展示やワークショップを楽しみました。

エコ素材を生かした恐竜アートやワークショップを通し、環境保護を考えてもらうことが目的。当初、2018年9月に開催を予定していた同イベントが、北海道胆振東部地震の影響で中止。震災からの復興と再生を誓い、5年越しのリベンジの思いを含めて「リベンジャーズ」と名付けられました。

実行委員長を務めるむかわ町恐竜ワールドセンターの栗原健一代表や来賓によるオープニングセレモニーで幕開け。会場には、穂別地区で発掘された「カムイサウルス・ジャポニクス」(通称:むかわ竜)の全身復元骨格レプリカの展示や再生紙などのエコ素材を使ったティラノサウルスやトリケラトプス、パキケファロサウルスなど35点が迫力のある姿で来場者を出迎えました。

ワークショップでは、造形作家の亀井由美子さんによるリサイクル素材を使った恐竜クラフト体験や折り紙作家の高井弘明さんによる折り紙教室、絵本作家のかさいまりさんによる絵本教室も開かれました。このほか、化石クリーニング体験や恐竜グッズの販売なども行われ、来場者でにぎわいを見せました。

日高町門別小学校1年の三好輝河くんは「恐竜クラフト体験を楽しみに来ました。紙で作った恐竜を見たのが初めてだったので、すごいなと思った」と笑顔を見せ、「将来は恐竜博士になりたい」と力を込めました。



華やかに行われたオープニングセレモニー



「カムイサウルス・ジャポニクス」と恐竜アート作品の共演を見る来場者

恐竜クラフト体験に参加する来場者

穂別中生徒と下國シェフが 地元野菜でオリジナル料理作り

穂別中学校(三品秀行校長)で9月8日、北海道テレビ放送(HTB)の番組企画「下國伸の出張!お目覚メシ」の収録が行われ、下國伸シェフ指導のもと、3年生7人が地元の野菜を使って調理実習を行いました。



下國シェフのアドバイスを受けながら鹿肉を捌く生徒

食育の一環として総合的な学習の時間に実施。同校生徒に地元の食材の素晴らしさを知ってもらいたいと考えた三品校長が、視聴者の悩みを解決するために下國シェフが駆けつける同企画に応募し実現。下國シェフは、旭川市出身で、現在は札幌市内の製菓調理専門学校の講師として指導を行いながら、食の未来のために日本全国を飛び回り活躍されています。

実習では、北海道産鹿肉のソテーと穂別地区産のカボチャを使ったムニエル、ピーマンの混ぜご飯を下國シェフの指導のもと生徒が作りあげ、実食して地元食材の良さを味わいました。菅原史織さんは「野菜の皮で出汁を取ったり、やったことのないことばかりで楽しかった。難しい作り方ではなかったのでも家でも作ってみたい」と笑顔を見せました。その後、キャリア教育の一環として体育館で下國シェフの講演会を開催。全校生徒40人と保護者が出席し、豊富な経験談や料理への熱意など多くの話題に耳を傾けました。

全校生徒が一つになって 鷺川中・穂別中学校祭

鷺川中学校(阿部隆之校長)と穂別中学校(三品秀行校長)は9月16日、学校祭を行いました。新型コロナウイルス感染症での制限が解除された中で、生徒たちは先輩たちが築き上げてきた伝統をもとに、一生懸命な姿を来場者に披露しました。



生徒たちが一つになって臨んだ穂別中全校合唱



真剣な表情でセリフを話す穂別中学生



練習の成果を堂々と披露した鷺川中学年合唱



ルールの必要性をコミカルな演劇で訴えた鷺川中学生

鷺川中学校は、コロナ禍で制限された状態からの再生、再スタートを誓い、「塊 KATAMARI」のスローガンのもとに、全校生徒109人が一つになって、劇や合唱に一生懸命取り組んだほか、吹奏楽部による軽やかな演奏も行われ、保護者から温かい応援が送られました。

穂別中学校は、コロナ禍で得た教訓のもとに、歴史ある学校祭を繋げ全校生徒40人で作りあげるとの思いを込めて「縁～幾千の時を超えて～」をスローガンに掲げました。生徒たちは、演劇や合唱などを堂々とステージで披露。その姿を見ていた保護者からは盛大な拍手が送られました。

歌も劇も元気いっぱい学芸会

鷺川中央小学校(荒木英弥校長)は10月7日、学芸会を行いました。全校生徒209人はこれまで練習してきた成果を来場された保護者に披露しました。

「『協力・迫力・全力』～1人1人がスターだ～」のスローガンのもと、児童会の挨拶で開演。2・3・5年生は、器楽合奏や歌、ダンスを堂々と披露しました。1・4・6年生は、学年毎に趣向を凝らした劇を発表。保護者たちは、ステージ上で“熱演”する子どもたちの姿に温かい拍手を送っていました。

役柄になりきり演技する6年生



元気いっぱい合奏する2年生



息の合った音楽を奏でる5年生

豊城地区の町有林整備に関する協定 トヨタ自動車北海道と締結

むかわ町は9月27日、苫小牧市のトヨタ自動車北海道(北條康夫取締役社長)と地球温暖化防止やゼロカーボン推進に向けた、「ほっかいどう企業の森林づくり」に関する協定を締結しました。



関係構築に向け連携する竹中町長、関局長、北條取締役社長(右から)

協定の枠組みとなった「ほっかいどう企業の森林づくり」は森林整備による社会貢献活動を希望する企業と、支援を受けて森林整備を希望する所有者との橋渡しを行う北海道の森林整備推進制度。同社では、環境保護やSDGs、ゼロカーボンなど、人と自然が共生する未来づくりへのチャレンジを展開。協定は、令和5年度から10年度までの6年間、同社が豊城地区の町有林1ヘクタールを「トヨタ自動車北海道の森」としてカラマツの植栽や下刈りなどの森林整備を行います。

調印式には、仲介役となった北海道胆振総合振興局の関俊一局長が出席し、役場併設の産業会館で開かれました。竹中喜之町長は「森林の持つ公益的な機能への理解や環境意識向上に繋がるものと心強く感じ、創造的な復興と創生に弾みがつく」と期待。北條取締役社長は「SDGsを基軸とした会社方針を掲げており、今回の調印でいよいよ森づくりに貢献出来るとワクワクしています。従業員の環境保全に対する意識向上も図りたい」と思いを込めました。

防火・防災を楽しく学ぶ 穂別支署消防フェア開催



放水体験をする来場者



煙の視認性体験をする来場者

町民の消防業務への理解と防災力向上を図ろうと、「第24回消防フェア」(胆振東部消防組合消防署穂別支署主催)が10月7日、同署敷地内で開催され、多くの来場者が趣向を凝らしたイベントを楽しみました。



子供用の消防服を着て満面の笑顔を見せる来場者

会場内は、消防車から屋内消火栓などで使用するホースを連結した放水体験のほか、煙の視認性体験、AED(自動体外式除細動器)の取扱い体験など、親子連れでにぎわいました。このほか、消防車両や消防資機材の展示、子ども用の消防服着用など、家族連れが写真を撮影していました。

また、同支署救助隊員による高所救助訓練展示も行われました。放水や煙体験に参加した鹿庭冨介くん(小学生)は「とても勉強になりました」と笑顔を見せていました。

実りの秋到来 穂別地区で稲刈りが始まりました

出来秋を迎え、穂別地区の水田で稲刈りシーズンが到来しました。

今年度は8月の猛暑の影響もあり、例年よりも10日ほど早く収穫作業が始まりました。

とまこまい広域農協穂別支部(森本豊支部長)では、今年度63戸が約580ヘクタールで「ななつぼし」や「ゆめぴりか」などを作付けしました。9月6日、黄金色の稲穂が広がる水田で作業を行っていた清瀬利一さんは「去年よりも不稔が少なく、張りのあるお米に育ってくれた」と笑顔を見せました。



収穫作業を行う清瀬さん

令和5年度産米初検査

穂別地区で令和5年度産米の初検査が9月12日、とまこまい広域農業協同組合穂別米検査場で行われました。

穂別地区安住の田代大輔さんが、新米「ななつぼし」計126袋(30kg袋)を出荷。検査員が整粒や水分量、たんぱく質含有量を検査した結果、全量一等米の評価を受けました。

初検査セレモニーでとまこまい広域農業協同組合の宮田広幸代表理事組合長は「全量一等米と幸先のいいスタートを切ることができた」と挨拶。田代さんは「高温に気をつけながら管理に力を入れました」と生育に安どしていました。



全量一等米の評価を受けた田代さん

とまこまい広域農協から 子どもたちに美味しいお米を

とまこまい広域農業協同組合(宮田広幸代表理事組合長)は10月10日、むかわ町に令和5年度産米「ななつぼし」50kgを贈呈しました。

町の子どもたちにむかわ町産品を味わってもらう目的。寄贈された新米は、鶴川・穂別両高校の生徒寮に各10kg、ひかり・さくら両認定こども園に各15kgが配布される予定です。

贈呈式で宮田代表理事組合長は「今年は粘りがあって食味の良い米になってくれた」と期待を寄せていました。



成田忠則副町長に新米を贈呈する宮田代表理事組合長(右)



むかわフラッシュ

直売所「いちろうこ」オープン2周年を迎えました

鵜川漁業協同組合敷地内に開設した直売所「いちろうこ」が9月22日、23日、「2周年創業祭」を開催しました。

ホッキ貝の詰め放題が行われたほか、旬の秋鮭やブリ、ヒラメなどの魚介類販売のほか、三星とコラボした限定菓子販売、キッチンカー出店など、開店前から旬の食材を買い求める客でにぎわいました。日高町富川から訪れた佐藤嶺さんは「ホッキの詰め放題を目的に来ました。初めての挑戦だったが、沢山入れることが出来て大満足」と笑顔を見せました。



町内外から旬の魚介類を買い求めた2周年イベント



むかわフラッシュ

交通事故死ゼロ継続願い「人と旗の波」運動実施

むかわ町とむかわ町交通安全推進協議会は、秋の交通安全運動初日の9月21日(同運動は9月30日まで展開)に合わせ、沿道で黄色の交通安全旗を掲げる「人と旗の波」運動を実施し、ドライバーに交通安全を呼びかけました。

関係者61人が参加。鵜川地区の中心街を結ぶ道道10号線と道道575号線との交差点で、「スピードださないで」や「携帯電話止まってから」などと記された交通安全旗を掲げ、通過車両に注意を訴えました。出発式で竹中喜之町長は「日々の積み重ねを大切に、より安全で安心なむかわ町を目指しましょう」と参加者に呼びかけました。



通過車両に交通安全を促す参加者



むかわフラッシュ

パークゴルフで健康増進 仲間と一緒にこはつらつプレー

肌寒さ感じる風の中、「第22回町長杯町民パークゴルフ大会」=むかわ町スポーツ振興事業実行委員会主催=が10月9日、鵜川運動公園パークゴルフ場で開かれました。

健康増進と参加者の交流などが目的。鵜川・穂別両地区から44人が参加し、男女別36ホールストロークプレーで競い合いました。互いに声を掛け合いながら日頃の成果を発揮していました。男性の部は栗原敏晴さん、女性の部は山田ひろ子さんが優勝しました。

最高齢90歳で参加した片山正雄さんは「順位はこの次、パークゴルフを通して交流出来るのが幸せ。健康の秘訣です」と笑顔で話してくれました。



はつらつとパークゴルフを楽しむ参加者



むかわフラッシュ

鵜川地区敬老会 盛大に

「鵜川地区敬老会」が10月6日、道の駅四季の館たんぽぽホールで開催され、参加者110人が皆で長寿を祝いました。

会場では、探検家の松浦武四郎さんを題材にした紙芝居朗読が行われたほか、来場者全員で万歳三唱し、最後に花束と記念品が贈呈されました。竹中喜之町長は「むかわ町の土台づくりをしてこられたみなさんに感謝します」と祝福しました。



元気に万歳三唱する参加者

スポーツ大会結果

野球 日高町教育長杯少年野球大会

- と き/令和5年9月9日(土)
- ところ/日高町営日高球場

優勝 鵜川ジュニアファイターズ



第5回 株式会社日本電溶杯争奪胆振少年野球大会

- と き/令和5年9月23日(土)
- ところ/苫小牧市各球場

第3位 鵜川ジュニアファイターズ

第44回 胆振東部秋季大会

- と き/令和5年9月30日(土)
- ところ/安平町ときわ公園野球場

優勝 鵜川ジュニアファイターズ

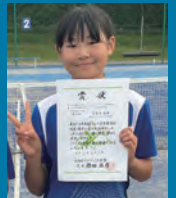


テニス

第11回 北海道小学生シングルスソフトテニス選手権大会 兼 第23回 全国小学生ソフトテニス大会予選会

- と き/令和5年9月9日(土)
- ところ/サン・スポーツランド美唄

6年生女子の部 第3位 百目木 花奏さん



第41回 北海道小学生ソフトテニス 苫小牧大会

- と き/令和5年10月1日(日)
- ところ/苫小牧市緑ヶ丘公園庭球場

6年生女子ダブルスの部 第3位 百目木 花奏さん



柔道

第71回 胆振西部柔道大会 兼 第5回 北海道柔道少年団交流大会

- と き/令和5年9月17日(日)
- ところ/伊達市総合体育館

個人戦 小学生男子 二年生の部 優勝 露木 永翔さん



一部列車の運休・バスによる代行輸送について

■列車運休とバス代行輸送の実施期間

11月6日(月)から10日(金)まで

■運休列車と代行バスの運行時刻

持続的な線路の維持に必要な集中修繕工事を実施することに伴い、一部列車を運休し、バスによる代行輸送を行います。今後も鉄道を安全に運行するために必要な工事ですので、ご理解とご協力をお願いします。

凡例:  運休

下り	2225D	代行バス	2227D	代行バス	2229D	代行バス	上り	2226D	代行バス	2228D	代行バス	2230D	代行バス
	普通		普通		普通			普通		普通		普通	
苫小牧発	10:31	10:31	12:25	12:25	14:33	14:33	鷗川発	11:11	11:11	13:06	13:06	15:16	15:16
勇払発	10:42	11:07	12:36	13:01	14:44	15:09	浜厚真発	11:18	11:25	13:13	13:20	15:23	15:30
浜厚真発	10:53	11:24	12:47	13:18	14:55	15:26	勇払発	11:29	11:44	13:24	13:39	15:34	15:49
鷗川着	11:00	11:39	12:54	13:33	15:02	15:41	苫小牧着	11:40	12:19	13:35	14:14	15:45	16:24

- 代行バスは、道路状況等により遅れが発生することがあります。
- 代行バスは、JRの乗車券でご利用いただけます(自由席)。
- 代行バスをご利用のお客様は駅待合室でお待ちください。JR係員がご案内いたします。



「いつ起こるか分からない災害に備えて、寒さ対策もお忘れなく」

室蘭地方気象台からのお知らせ

今年、北海道胆振東部地震から5年、北海道南西沖地震から30年、関東大震災から100年となるなど、過去の地震災害を振り返るとともに、今後に備える取組みが行われています。

北海道胆振東部地震では、道内全域で大規模停電が発生し、断水が起こったり、携帯電話がつながりにくく、通話や情報入手が困難になるなど、私たちの日常生活に大きな影響が出ました。

いつ起こるか分からない地震に対して、みなさんは日頃からどういう備えをしていますか。水や食料の備蓄、非常時の持ち出し品の準備、家具などを耐震固定するほか、地震発生時の連絡手段や集合場所をあらかじめ家族で話し合っておくことも大切です。

また、冬季の場合は防寒グッズを持ち出せるようにするほか、ポータブルストーブや使い捨てカイロなど、電気がなくても使える暖房器具も準備しておく安心です。



11月は児童虐待防止推進月間です!



という番号を知っていますか?

児童虐待防止推進月間とは

厚生労働省では、毎年11月を「児童虐待防止推進月間」と定め、家庭や学校、地域等の社会全般にわたり、児童虐待問題に対する深い関心と理解を得ることができるよう、期間中に児童虐待防止のための広報・啓発活動など様々な取組を集中的に実施します。

【お問合せ】

鷗川 むかわ町役場福祉・子育て課福祉グループ
地区 電話.0145-42-2506
穂別 むかわ町役場企画町民課町民グループ
地区 電話.0145-45-2114

子供への虐待の種類

身体的暴力

心理的虐待

ネグレクト

性的虐待



ほんの少しでも不安があれば、周りに相談するようにしましょう。虐待を受けていると思われる児童を見かけたり、自分自身が悩みや不安があったら、迷わず下記の番号に連絡をしてください。



こちらに連絡すると地域の児童相談所につながります。

連絡時は匿名でも可能で、内容についても秘密を守ってもらえます。

ぜひ、不安を抱えている方がいらっしゃいましたら、活用してください。

ひとりでも多くの子どもと、周囲の親御さんが助かりますように。

財政健全化判断比率の公表

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」の規定により、町の財政状況を判断する指標である令和4年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率について公表します。

① 健全化判断比率 いずれの指標も、むかわ町の財政の健全性を示す数値になっています。

比率	R 3	R 4	早期健全化基準	財政再生基準	備考
実質赤字比率	(▲4.54%)	(▲4.55%)	14.72%	20.00%	前年度と同様に赤字がないことから「-」で示し、参考として括弧内に比率を記載しています。
連結実質赤字比率	(▲11.39%)	(▲10.53%)	19.72%	30.00%	
実質公債費比率	9.3%	8.7%	25.0%	35.0%	今後も「むかわ町中期財政運営指針(中期財政フレーム)」等に基づき、公債費の適正管理に努めていきます。
将来負担比率	16.7%	14.4%	350.0%	-	

② 資金不足比率 上水道事業会計、下水道事業会計、病院事業会計の3会計ともに資金不足はありません。

用語の説明
(家計に例えながら...)

【実質赤字比率】むかわ町の一般会計の赤字の程度を示す比率です。家計に例えると、世帯の年収に対し、どの位「赤字だったのか・黒字だったのか」を表します。

【連結実質赤字比率】むかわ町の全会計を合わせ、むかわ町全体としての赤字の程度を示す比率です。家計に例えると、親と子の夫婦2世帯の家計全体の収入と支出の結果が、「赤字だったのか・黒字だったのか」を表します。

【実質公債費比率】むかわ町が負担しなければならない公債費(借入金の返済等の費用)の大きさを示す比率です。家計に例えると、世帯の年収に対し、1年間に支払った住宅取得や自動車購入等の借入金の返済等がどの位の割合であったかを表します。

【将来負担比率】むかわ町が将来負担しなければならない費用(借入金の返済や職員の退職手当の費用等)が、町の収入や貯金に対し、どの位の割合なのかを示す比率です。家計に例えると、世帯の現在の収入や、貯金の状況に対し、これまでの借入金の返済額等の将来の負担がどの位の割合なのかを表します。

【資金不足比率】むかわ町が公営企業として実施している各事業に資金不足がどの位生じているかを示す比率です。家計に例えると、家族が経営する会社の1年間の収支が赤字だった場合、その深刻度を表します。

【早期健全化基準】赤字の比率がこの基準を超えると、赤字が進行してきており、「黄色信号」が点灯している状態を表します。黄色信号になると、家計をできる限り早めに「青信号」に戻すための計画を立て、節約する努力が求められます。新たに事業を行うためのお金を借入れる際にも、国や北海道の「許可」が必要になり、将来に対する経費も慎重に管理していく必要があります。

【財政再生基準】赤字の比率がこの基準を超えると、赤字が深刻な状態であり、家計に「赤信号」が点灯している状態を表します。赤信号になると、家計を確実に「青信号」に戻すための具体的な計画を立て、厳しい節約を行いながら、家計の立て直しを行わなければなりません。また、新たに事業を行うためのお金を借入れることは厳しく制限され、将来に対する経費も確実かつ計画的に管理していくことが求められます。

Koganezawa-STYLE

どんな暮らしがしたいですか？
家ではなく「暮らし」に価値がある家づくり。

K-STYLE フルオーダー住宅

住む人のこだわりと自然素材を取り入れた、ひとにやさしく健康的に住むほどに味わいと愛着がます住まい。

セミオーダー住宅 K-PLATZ

Koganezawa-STYLE のポリシーと遊び心を共存させた、経済性に優れたセミオーダー住宅。



株式会社 小金澤組 住宅建築部

□ 本店：〒054-0042 勇払郡むかわ町美幸1丁目85番1 □ 本社：〒059-1307 苫小牧市ウトナイ南8丁目4番8号
TEL.0145-42-2100 FAX.0145-42-3344 TEL.0144-53-8880 FAX.0144-53-8882

建設業許可 北海道知事 特-3-般-3 第61号 / 一級建築士事務所 北海道知事 (胆) 第548号 / 宅地建物取引業許可 北海道知事 胆振(2) 第1007号

お問い合わせ 0144-53-8881

〈営業時間〉10:00~17:00 〈定休日〉毎週水・木曜日



web



(有料広告)

本町の恵まれた自然から育まれた農林水産物への関心や理解、感謝の気持ちを深めるため、地元産の食材などを取り上げます。
今回は、『そば』について紹介します。

むかわのそば！

むかわ町では、約46ha(東京ドーム10個分)の面積でそばを作付けしており、約36,500kgほど収穫しています。そばの作付時期は6月下旬頃で、2ヶ月ほどで収穫を行います。むかわ町で作付けしているそばの主な品種はキタワセで、しっとりとした触感で甘味、香りにすぐれている特徴があります。

また、むかわ町のそばは町内外で販売しており、町内では四季の館、ぽぼんた市場、パセオ鷓川店で販売しており、町外では静内から室蘭までのコープサッポロ、またインターネット販売で購入することができます。

鷓川そばを購入して食べてみてください！



手打ちで食べたい蕎麦

蕎麦は、白米と比べると高たんぱく質で食物繊維やビタミンB群、ミネラルも豊富な食品です。選び方のポイントは、そば粉の割合が多い十割そばや二八蕎麦を選ぶと、栄養を効率良く摂ることができます。

乾麺だと小麦粉のほうが多かった、ということもありますので、原材料を確認し、そば粉が最初に記載されているものを選ぶと良いですね。

寄附

9月21日

株式会社タナカコンサルタント
代表取締役 田中雄太様



企業版ふるさと納税として寄附を受納いたしました。暖かいご厚志に感謝するとともに、むかわファンを増やし、賑わいと活力を創る事業「恐竜プロジェクト事業」で活用させていただきます。ありがとうございました。

地域貢献

9月21日

萩原・菱中経常建設共同企業体
萩原建設工業株式会社 代表取締役 萩原一利様
菱中建設株式会社 代表取締役 山崎啓二様



地域貢献活動として、田浦熊野神社敷地内の伐木や火山場敷均し、トイレ移設及びアプローチ設置を行っていただきました。ありがとうございました。

入札結果情報

※契約金額には消費税が含まれています

工事等名:入札日/令和5年9月27日	契約金額
普通河川シモノ沢外1河道掘削工事 ●鷓川地区 令和5年10月4日～令和6年3月20日	24,350,000円 有限会社 丸重清川
普通河川アツベツ川河道掘削工事 ●鷓川地区 令和5年10月4日～令和6年3月20日	9,735,000円 有限会社 鷓川管轄センター
町道汐見4号道路改良舗装工事 ●鷓川地区 令和5年10月4日～令和6年1月30日	7,238,000円 有限会社 高和重建
国道235号駒場地区配水管更新工事 ●鷓川地区 令和5年10月4日～令和6年1月10日	6,820,000円 株式会社 進興工業むかわ支店
穂別地区減圧弁更新工事 ●穂別地区 令和5年10月4日～令和6年1月10日	5,280,000円 株式会社 矢野電器
町道松風花園2線外配水管更新工事 ●鷓川地区 令和5年10月4日～令和6年1月10日	1,848,000円 株式会社 長嶺 設備工業むかわ支店
稲里浄水場薬品注入設備更新工事 ●穂別地区 令和5年10月4日～令和6年1月10日	5,390,000円 佐々木電気 株式会社
道道穂別鷓川線稲里送水管横断工事実施設計業務 ●穂別地区 令和5年10月4日～令和6年2月29日	3,520,000円 東日本設計 株式会社

情報

穂別地区のみなさんへ

テレビ放送設備の更新に伴う、建物内の機器交換について。

平成21年に整備しました、穂別地区のテレビ送受信設備については、設置から14年以上が経過し、現在3カ年計画で関連設備の更新を行っています。穂別地区の住宅等に設置しているONU(宅内の壁に設置している白い箱)についても、順次新しい機械へ交換いたします。交換スケジュールについては、11月上旬より個別にご連絡を予定していますので、ご協力をよろしくお願ひ申し上げます。

※ご連絡は現在テレビ加入中(情報通信施設)の方にご連絡いたします。



問 企画町民課 企画管理G ☎45-2111

情報

J-ALERTでの情報伝達試験を実施します

地震や武力攻撃などの発生に備え、情報伝達試験を実施します。

▶日時:11月15日(水) 11時 ※事前に防災行政無線、情報端末でも周知します。

問 情報防災対策室 ☎42-2423 企画町民課企画管理G ☎45-2111

受付

除雪サービスの申し込みを受け付けています

冬期間の高齢者などの在宅生活支援のため、おおむね10cm以上の降雪量があるときに、住宅から一般道路までの通路の除雪サービスを行っています。サービスを利用される方は事前に申請が必要です。ご不明な点などございましたら、お問い合わせ願ひます。

▶利用期間:令和5年12月1日から令和6年3月31日まで

▶対象者:おおむね65歳以上の高齢者又は身体に障がいのある方で、町民税非課税世帯に属し、次のいずれにも該当する方・自力で除雪することができない方・除雪を援助してくれる親族等がない方※申請者の状況を調査のうえ、必要と認められる場合に対象となります。

▶利用料:1回100円

▶除雪範囲:玄関先から公道までの間の生活に必要な範囲

問・申 【本庁】保健介護課 介護G ☎42-2415 【支所】保健介護課 健康G ☎45-2065

情報

アライグマ駆除に係る箱わな設置講習会

近年、本町においてもアライグマの農作物被害等が発生しており、駆除については、むかわ町が定めるアライグマ等防除実施計画に基づく捕獲とし、駆除実施者の登録が必要となります。

【内容及び開催日程】

●内容:アライグマ駆除に係る箱わな設置講習会※アライグマを駆除するには、講習会の受講が必要です。

●開催日程

①鶴川地区

▶日時:令和5年11月21日(火) 18時～(1時間程度) ※17時30分より受付

▶場所:産業会館(第3会議室 2階)

②穂別地区

▶日時:令和5年11月21日(火) 8時45分～17時30分(1時間程度)

※随時受付

▶場所:農林水産課窓口(むかわ町穂別総合支所)

※ご都合がよい会場で参加できます。

【対象者】むかわ町内でアライグマ箱わな設置する者(満18歳以上)

【申込方法・期限】①電話にて役場までに申してください。②令和5年11月14日(火) 17時30分まで

【その他】○講習会当日は、身分証明書(運転免許証・保険証など)と印鑑の持参をお願いします。

○新型コロナウイルス感染症対策として、参加人数が多くなる場合は、開催方法等について調整させていただきます。

問・申 むかわ町鳥獣被害防止対策協議会 【鶴川地区】むかわ町農林水産課農業水産G ☎42-2330 【穂別地区】むかわ町農林水産課農業林務G ☎45-2116

情報

出張相談会(生活就労サポートセンターいぶり)

生活費が足りなくて困っている、就職したいけれど決まらない、借金の返済で生活が圧迫されている、家計のやりくりがうまくできない、子どもが引きこもっているなど現在の生活にお困りの方のご相談を広く受け付けます。ご相談は予約制となっております。下記までご連絡ください。

▶日時:11月8日(水)

【穂別地区】10時～12時

【鶴川地区】13時～15時

▶場所:【穂別地区】町民センター1階 コミュニティA

【鶴川地区】産業会館1階 第1会議室

予 生活就労サポートセンターいぶり ☎0120-09-0783 Mail:iburi-soudan@roukyou.gr.jp

むかわからのお知らせ

INFORMATION

「募集」「イベント」「情報」など暮らしに役立つ情報をお届けします。

情報

令和6年20歳のつどい(旧 むかわ町成人式)

▶日時:令和6年1月7日(日)午後2時00分の開始を予定しています

▶場所:四季の館たんぼぼホール

▶対象者:平成15年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた方

▶通知:11月中に案内はがきを発送します(むかわ町に住民登録されている20歳の方のみ)むかわ町に住民登録がない20歳の方で参加を希望される場合はご連絡ください。

▶お知らせ:穂別地区から送迎バスを運行(希望者のみ)予定です。

問 むかわ町教育委員会生涯学習課生涯学習G ☎42-2487 生涯学習課教育振興G ☎45-2113

情報

無料で相談をお受けします 無料法律相談

お金の貸し借り、借家、借地のトラブル、離婚、遺産相続などの相談をお受けします。相談は無料で、相談の秘密も守られますので安心して、ご相談ください。なお、申込みは事前にご連絡願ひます。

▶日時:令和5年11月10日(金) 午後1時30分～4時30分

▶場所:産業会館1階 第1会議室

▶相談員:弁護士法人 小寺・松田法律事務所

問・申 【本庁】町民生活課ゼロカーボン推進G ☎47-7150

【支所】企画町民課町民G ☎45-2114

情報

パパと一緒に!ハッピー子育て講座開催のお知らせ

▶日時:11月18日(土) 午前9時30分～11時

▶場所:むかわひかり認定こども園2F 子育て支援センター「すくすく広場」

▶内容:お子さんとお父さんの手形を使ったキーホルダー作り。

▶対象:むかわ町に在住の0～3歳(令和3年3月31日生まれまで)のお子さんとその父親

▶費用:無料

問 福祉・子育て課 子育て未来G ☎42-2506



納税

町税・届出のお知らせ

町税は納期限までに納めましょう!
11月30日は、国民健康保険税(第6期)の納期限です。納期限までに忘れずに納めてください。納期限を過ぎて納付された場合、延滞金が発生する場合がありますので、注意してください。

町税の納付は便利な『口座振替』で!

○便利…納期ごとに金融機関などへお出かけいただく手間がなくなります。
○確実…うっかり納め忘れることがなくなります。
○安心…納税のために現金を持ち歩く必要がなくなります。

償却資産の届出を忘れずに!

事業用の償却資産をお持ちの方は、毎年1月1日現在の状況を申告していただくことになっています。以前より償却資産をお持ちの方は、12月上旬に申告書を送付する予定です。変更のない場合にも必ず提出してください。また、新たに事業を始められた方や、償却資産をお持ちの方で申告書が届かない場合は、ご連絡ください。

問【本庁】町民生活課税務G
☎42-2413
【支所】企画町民課町民G
☎45-2112

運転免許講習日程/11月

講習区分・時間	11月	
優良講習 10:30~11:00	1日(水)	20日(月)
	7日(火)	21日(火)
	9日(木)	24日(金)
	10日(金)	29日(水)
	14日(火)	30日(木)
	16日(木)	
13:30~14:00	8日(水)	22日(水)
	17日(金)	28日(火)
一般講習 10:30~11:30	2日(木)	17日(金)
	6日(月)	22日(水)
	8日(水)	27日(月)
	13日(月)	28日(火)
13:30~14:30	15日(水)	20日(月)
違反講習 13:30~15:30	2日(木)	14日(火)
	7日(火)	21日(火)
	10日(金)	27日(月)
※13:00~15:00	13日(月)	29日(水)
	9日(木)	16日(木)
初回講習 13:30~15:30	9日(木)	24日(金)
	16日(木)	

▶講習会場: 苫小牧市交通安全センター
※は中野自動車学校
▶注意事項: 講習を受講する前に、警察署での更新手続きを済ませてください。免許証の受け取りは、更新手続き後概ね40日後です。講習は免許証の有効期限までに受講してください。

問 苫小牧警察署 交通課免許係
☎0144-35-0110

助成

**令和6年2月29日(木)まで
福祉灯油の助成はじまります**

むかわ町では本年度も11月から、暖房用として使用される燃料や電気料等の費用の一部を助成する事業を実施しています。今年度は一世帯あたり、むかわ町金券で1万4千円を上限に助成しますので、「自分は対象になるだろうか?」とお迷いでしたら、お気軽に役場までご相談ください。

【助成対象世帯】町民税非課税世帯で次のいずれかに該当する世帯が対象です。

- ▶**高齢者世帯**: 世帯全員が65歳以上の高齢者世帯・65歳以上の方が世帯主で18歳以下の方を扶養している世帯・上記の世帯で年金収入と合計所得金額の合計金額が単身世帯の場合90万円以下、2人以上世帯の場合140万円以下の世帯
- ▶**障害者世帯**: 身体障害者手帳1級、2級を保持する方が生計を維持している世帯・療育手帳A区分を保持する知的障がい者の方が同居している世帯・精神障害者保健福祉手帳1級を保持する方が同居している世帯
- ▶**ひとり親世帯**: 義務教育終了前の子を養育しているひとり親世帯で合計所得金額が、140万円以下の世帯
※ただし、生活保護世帯、施設等入所者、納付すべき税、使用料等を完納していない世帯、税法上の扶養控除を受けている世帯、医療保険が他の世帯の扶養となっている場合は除きます。

問【本庁】福祉・子育て課福祉G
☎42-2506
【支所】企画町民課町民G
☎45-2114

手続

11月は「労働保険未手続事業一掃強化期間」です

「労働保険」とは、業務又は通勤に起因して負傷、疾病を被った労働者に対して補償を行う労働者災害補償保険(労災保険)と、労働者が失業した場合等に生活の安定を図る雇用保険により構成される制度で、労働者の福祉の向上を目的としております。

労働保険は、政府が管掌する強制保険であり、労働者(パート・アルバイト含む)を一人でも雇用していれば、原則として業種・規模を問わず労働保険の適用事業となり、事業主は成立手続を行い、労働保険料を納付しなければなりません。事業主の方は、制度を理解し、一人でも雇ったら必ず労働保険の加入手続を行ってください。

問 苫小牧労働基準監督署
☎0144-88-8901

募集

自衛官募集案内

- ▶**募集種目**: ①一般曹候補生②高等工科学校生徒(一般)
- ▶**応募資格**: 15~33歳
- ▶**受付期間**: ①第3回試験 = 11月27日(月)まで②令和6年1月5日(金)まで
- ▶**試験日程**: ①1次試験 = 12月9日(土)~15日(金)のいずれか1日②1次試験 = 令和6年1月13日(土)・14日(日)のいずれか1日

問 自衛隊札幌地方協力本部苫小牧出張所 ☎0144-32-3725

募集

道立苫小牧高等技術専門学院(MONOテク苫小牧)訓練生募集

令和6年度訓練生の募集を実施しています。

- ▶**受付期間**: ○学校長・自己推薦選考: 11月1日(水)~20日(月)(試験日/11月24日(金)) ○一般選考: 11月21日(火)~12月11日(月)(試験日/12月15日(金)) ※詳細は道HPで
- ▶**募集人数**: 各科10名(金属加工科・精密機械科・電気工事科) 推薦選考2~5名、一般選考5~8名
- ▶**訓練期間**: 2年間または1年間
- ▶**入学検定料**: 3,660円

問・申 北海道立苫小牧高等技術専門学院 苫小牧市新開町4-6-10
☎0144-55-7007

募集

「終活セミナー」開催!

終活のすすめ!
人生100年時代をいきいき生きるには! 人生の終焉を考え、いま一度自分を見つめ、自分らしく生きませんか? 終活って何をすればいいの? 家族に迷惑をかけたくない。健康・お金・介護・不動産などの不安解決に向けた教室です。

- ▶**エンディングノート**: (定価千円) プレゼント、各回・先着20名まで(1世帯1冊)
- ▶**日時・会場**: 【鶴川会場】令和5年11月14日(火)午後6時30分~ 鶴川産業会館 青年研修室
【穂別会場】令和5年11月15日(水)午後6時30分~ 穂別町民センター 第1会議室
- ▶**講師**: 終活カウンセラー協会 荒盛一氏
- ▶**共催**: むかわ町・むかわ地域商社(株) M Dino(エムディノ)

問 むかわ地域商社(株) M Dino(エムディノ)
☎47-7101



ヘルスアップ情報

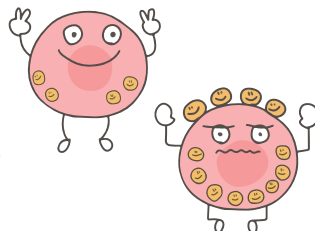
糖尿病

～慢性高血糖状態の身体の中で起きていること～

●HbA1cは血糖コントロール状態の最も重要な指標

HbA1c(ヘモグロビンエーワンシー)とは、赤血球の成分であるヘモグロビンに糖がくっついた糖化ヘモグロビンのことです。時間で変化する血糖と違い、過去約2ヶ月の平均血糖値を反映するため、血糖コントロール状態を表す重要な指標です。

HbA1cが高いということは、血糖値が高い状態が長く続いていることを表しています。(慢性高血糖状態)



●糖の性質=くっつく・・・「糖化」

糖は、くっつく性質があります。甘いジュースやお酒をこぼした後に触るとベタベタくっつく感じがする様に、血液中に流れている糖も血液中の物質とくっつく性質があります。慢性高血糖状態だと、血管の中で血液中に流れている物質とくっつくことで全身の血管で慢性炎症が起きます。太い血管(心臓・脳)の障害は糖尿病と診断されていない早期の段階から進行すると言われてます。

●あなたのHbA1cはどの段階？

R4年度健診受診者のHbA1cの状況(図1)は、半数以上の方が5.8以上の境界型から糖尿病型に該当します。非常に多くの方に慢性高血糖状態のリスクがある状況でした。定期通院時の検査結果や健診データがある方は、ご自身のHbA1cはどの段階か今一度確認してみてください。

正常高値～境界型の方は、食事療法や運動療法に取り組み、正常型に近づく事を目指して毎年の健診でデータの推移を見ていく様にしましょう。

図1 R4年度健診受診者640人のHbA1cの分布

人数	300人	264人	42人	25人	9人
割合	46.9%	41.3%	6.6%	3.9%	1.4%
HbA1c値	5未満～5.7	5.8～6.4	6.5～6.9	7.0～7.9	8.0以上
評価	優	良	不十分	不良	不可
	正常型	正常高値	境界型	糖尿病型	

← 改善
→ 悪化
網膜症や腎症につながる
脳卒中や心筋梗塞につながる

●治療中の方はコントロール目標を確認しましょう

治療中のコントロール目標(図2)は、年齢や治療内容、合併症の有無等を考慮して決まりますので、医療機関と目標値を共有しながら食事療法や運動療法に取り組みましょう。



図2 コントロール目標

目標	血糖正常化を目指す際の目標 注1)	合併症予防のための目標 注2)	治療強化が困難な際の目標
HbA1c	6.0未満	7.0未満	8.0未満

注1) 食事療法や運動療法だけで達成した場合、又は薬物療法中でも低血糖の副作用なく達成可能な場合
注2) 薬物療法の場合 (出典:糖尿病治療ガイド2022-2023)

お問合せ【本庁】保健介護課 保健グループ ☎42-2415 【支所】保健介護課 健康グループ ☎45-3326

令和5年度
厚生労働省委託事業
経営支援事業

専門家派遣による人材育成支援

受付期限
R6.2.29まで

建設業界に強い!

専門家:日建学院のライセンスアドバイザー
施工管理技士の資格取得について相談!

対象 ▶ 町内の事業所・個人事業者の皆さま

支援 ▶ 専門家が訪問し、お悩みを伺います

労使双方をフォロー!

専門家:キャリアコンサルタント
人材育成方針、計画作成について相談!

受付 ▶ ホームページの申込フォーム

費用 ▶ 相談は無料です



東胆振・日高・平取地域通年雇用促進支援協議会
0144-34-5521 詳細はホームページへ「東胆振 通年雇用」で検索!

(有料広告)

むかわ町地域包括支援センターです

～認知症の理解と対応のポイント～

周りの人が認知症になったらどうしたらいいか？

認知症は誰にでも起こりうる脳の病気です。認知症について理解することで認知症に対する不安を解消したり、対応のヒントを見つけることができます。

☆認知症の人は何もわからないわけではありません。認知症の症状に最初に気づくのは本人です。やり場のない怒りや悲しみ、不安を抱えている方が多いです。

認知症の方への接し方7つのポイントを覚えましょう!

まずは見守る

さりげなく様子を見守りましょう。

余裕を持って対応する

こちらが焦りや困惑を感じていると相手にも伝わって動揺させてしまいます。笑顔で対応しましょう。



声をかけるときは一人で

複数人で取り囲むと恐怖心をあおりやすいです。

後ろから声をかけない

相手の視野に入ったところで声をかけましょう。唐突な声かけは驚き、転倒などにつながる可能性があります。

優しい口調で

視線をなるべく同じ高さにして対応しましょう。



おだやかに、はっきりした話し方で

ゆっくり、はっきりと話すよう心がけましょう。早口・甲高い声でまくしたてないこと。

相手の言葉に耳を傾ける

認知症の方は急かされるのが苦手です。相手の反応を伺いながら会話をしましょう。



家族や知人、近所の方で気になる方、心配な方がいましたら、気軽に下記へご相談ください。

むかわ町地域包括支援センター 本庁（鷗川）保健介護課 介護グループ ☎42-2415
支所（穂別）保健介護課 健康グループ ☎45-2065



あなたの悩みに

面談電話 完全無料

コタエを出します

相談予約ダイヤル **0144-35-8373**

平日 10:00~16:00(12:00~13:00を除く)
土曜 10:00~13:00

お気軽に電話で相談 **011-281-8686** 1回15分 相談無料

ハロー弁護士相談 月~金曜日10:00~16:00(祝日・年末年始は除く)

札幌弁護士会 苫小牧法律相談センター

※掲載の時間や相談方法等は予告なく変更する場合がございます。

(有料広告)

お電話一本で ご自宅までのお伺いも承ります!

- 各内祝
- お中元
- お歳暮
- 法要のお返し
- 景品
- トロフィー
- 記念品
- 雑貨

カタログギフト全品

通常価格2,530円(税込)
2,365円~

通常価格55,880円(税込)
50,600円

までご予算に合わせて選べます。10%OFF

贈り物の専門店 ケーズデンキさんとなり

ダイソー 苫小牧市新開町4丁目2-12 ☎(0144) 53-0901

ホームページ 公式 ダイソー 検索

(有料広告)

11月の健康カレンダー

希望日の1週間前までに予約しましょう。
必ず母子手帳を持参願います。

予防接種

名称	対象	鷗川厚生病院	穂別診療所
ロタウイルスワクチン	生後6週～24週未満	月・木 13時15分～ 14時15分	水 15時～15時30分
B型肝炎	1歳未満		
Hibワクチン 小児用肺炎球菌	2か月～5歳未満		
四種混合	2か月～7歳6か月未満		木 15時～16時
麻しん風しん混合	(第1期)12か月～24か月未満		
	(第2期)来年度小学校入学予定児		
水痘(水ぼうそう)	12か月～36か月未満		
日本脳炎	(1期)生後6か月～7歳6か月未満 (2期)9歳以上13歳未満 (特例)平成19年4月1日以前に 生まれた方で20歳未満	月・木 13時15分～ 14時15分 ※小学生以上は月～金 8時30分～11時 13時15分～15時の 接種も可能	火 15時～16時
ジフテリア 破傷風二種混合	小学校6年生の児童	月～金 8時30分～11時 13時15分～15時30分	火 15時～16時
子宮頸がん 予防ワクチン	・中学1年生～高校1年生相当の女性 ・平成9年4月2日～平成19年 4月1日生の女性	内科診療時間内	火・木 15時～16時
肺炎球菌	今まで一度も肺炎球菌予防接種を受けたことのない方で ①今年度内に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる方 ②60歳～64歳で一定の障がいのある方③66歳以上で①に当てはまらない方※②、③で希望者は町に申込みが必要です。	月～金(祝祭日除く) 8時30分～11時	月・火 13時～16時 水 9時～11時 木・金 9時～11時 13時～16時
インフルエンザ	10月23日からワクチン在庫終了まで ※詳細は10月号折込チラシをご確認ください。		

新型コロナウイルスワクチン接種（個別接種）

名称	対象	鷗川厚生病院 【予約方法】 Web・LINE・窓口・電話で予約(7日前まで) 保健G (☎42-2415)	穂別診療所 【予約方法】 健康Gへ電話予約 (☎45-3326)
新型コロナ ウイルスワクチン 【個別接種】	6か月～4歳で初回(1～3回目)接種の方		9日(木)16時～
	6か月～4歳で追加(4回目)接種の方		9日(木)16時～
	5～11歳で追加(3回目以降)接種の方	22日(水)16時10分集合	
	12歳以上で追加(3回目以降)接種の方	29日(水)16時10分集合	

※集団接種については折込チラシをご覧ください。

11月の健康ガイド

む 鷗川地区 ほ 穂別地区

子育て支援

名称	対象	とき・場所
ふたばキッズ	2歳児の親子 (※個別通知します)	む 10日(金) 10時～11時30分 発達支援センター鷗川たんぽぽ ほ 24日(金) 9時30分～11時 発達支援センター穂別きらり
すくすく広場	就学前の親子(未就園児)	む 月～金 9時30分～11時30分、13時～16時 ひかり認定こども園
おひさま広場	就学前の親子(未就園児)	ほ 月～金 9時30分～12時 13時30分～16時 発達支援センター穂別きらり
あそぼうね・一般開放	就学前の親子	む 金 10時～11時30分 発達支援センター鷗川たんぽぽ(10日はお休み)

健康づくり支援

名称	対象	とき・場所
ゲートキーパー養成講座	町民(町に申込みが必要です)	む 2日(木) 13時30分～/産業会館
骨粗しょう症検診	19歳以上の方 (町に申込みが必要です)	む 内科診療時間内(要予約)/鷗川厚生病院 ほ 火曜日以外の診療時間内/穂別診療所
エキノコックス症検診	小学3年生以上で過去5年間エキノコックス症検診を受けていない方	ほ 火曜日以外の診療時間内/穂別診療所
乳幼児健診 (7か月児はBCG接種)	4か月児・7か月児・12か月児・ 1歳6か月児・3歳児(個別通知します)	ほ 8日(水) 穂別ふれあい健康センター
歯科健診・フッ素塗布	希望者	ほ 8日(水) 13時～16時 穂別ふれあい健康センター
巡回ドック(集団) 若年者健診/特定健診/後期高齢者健診/胃・肺・大腸がん検診	(若年者)30～39歳の国保加入者(特定)40歳～74歳の国保加入者(後期)後期高齢者医療保険加入者(がん)40歳以上の方	む 28日(火)～12月1日(金) 四季の館
バス健診(集団) 若年者健診/特定健診/後期高齢者健診/胃・肺・大腸がん検診/乳・子宮頸がん検診(女性)	(若年者)30～39歳の国保加入者(特定)40歳～74歳の国保加入者(後期)後期高齢者医療保険加入者(がん)40歳以上の方 ※子宮頸がんは20歳以上	21日(火)/札幌がん検診センター
・特定健診(個別) ・後期高齢者健診(個別)	(特定)40歳～74歳の国保加入者(後期)後期高齢者医療保険加入者	む 診療時間内(要予約)/鷗川厚生病院 ほ 診療時間内(要予約)/穂別診療所
・子宮頸がん検診(個別) ・乳がん検診(個別)	(子宮頸)20歳以上の女性(乳)40歳以上の女性	検診実施機関(苫小牧)
結果報告会	巡回ドック受診者で健康相談対象者(個別通知します)	ほ 13・14日/穂別ふれあい健康センター

ふれあい支援

名称	対象	とき・場所
ポパイサークル	こころの病の回復者等	む 15日(水) 10時～12時 ボランティアセンター(四季の館内)
ピンしゃん会	65歳以上の希望者(希望者は要問合せ)	む 1・8・15・22・29日 10時～12時 介護予防センター
笑顔友の会	65歳以上の希望者(希望者は要問合せ)	ほ 2・9・16・30日 10時～12時 穂別ふれあい健康センター
笑顔友の会OB会	65歳以上の希望者(希望者は要問合せ)	ほ 1・9・22・29日 10時～12時 穂別ふれあい健康センター
いろは塾 (認知症予防教室)	65歳以上の希望者(希望者は要問合せ)	む 10・17・24日 10時～12時 介護予防センター ※10日のみ四季の館研修室 ほ 7・14・21・28日 13時30分～15時30分 穂別ふれあい健康センター
いきいき料理教室	60歳以上の希望者(希望者は要問合せ)	ほ 28日(火) 10時～12時 穂別ふれあい健康センター

11月の病院・診療所情報

発熱している方は
事前にご連絡ください。

鷗川厚生病院

受付 8時30分～11時30分 / 13時15分～16時 TEL 42-2033

※休診のお知らせ / 11月14日(火)午後の整形外科は休診です
11月24日(金)會川先生は不在のため代診となります

人間ドック(総合検診)も
受け付けています。

診療科 / 担当医師		月	火	水	木	金
内科 総合診療科	午前	會川・中村	會川・越智	横山・越智	會川・中村	中村・會川
	午後	(予約)越智	(予約)中村	(予約)會川	(予約)越智	(予約)横山
整形外科	午前	/				苫小牧市立
	午後	王子整形				
小児科	午前	/				北大小児科
	午後	北大小児科	/			北大小児科
夜間診療(内科)		會川 毎週火曜日 17時～18時30分(受付)				

※厚生病院内科でのインフルエンザ予防接種 → 午前8時30分～11時(月・火・水・木)、午後13時15分～15時30分(月～金)

穂別診療所

受付 8時45分～11時 / 13時～16時 ※水曜の午後は15時30分～18時30分

TEL 45-2121 整形予約 45-3380(受付時間9時～16時※定員に達し次第終了)

日曜に情報端末で
担当医師を
お知らせします。

診療科		月	火	水	木	金
総合外来 (内科・外科・小児科)	午前	夏目 中塚	夏目 中塚	夏目 中塚	夏目 中塚	夏目 中塚
	午後	/				夏目 中塚
整形外科	午前	/				清田整形 (予約制)
	午後	交替制	交替制	交替制 (受付は15時30分～)	交替制	交替制
夜間診療 水曜日(総合外来)		/				交替制 (受付は18時30分まで)

保健所の相談、検査

お問い合わせ / 苫小牧保健所

TEL 0144-34-4168

名称	とき	内容	申し込み
総合保健相談 ・医療相談	月～金曜日 ※祝祭日除く	医療に関する相談などを 受け付け解決方法を助言	随時
女性の 健康相談	定例20日(月)、 月～金曜日 ※祝祭日除く	妊娠、出産、子育て、 思春期、更年期などの 相談	定例は要 事前予約
こころの 健康相談	定例16日(木)、 月～金曜日 ※祝祭日除く	専門職員による 面接相談	
肝炎ウイルス 検査	7日(火)、 21日(火)	感染が疑われる方は無料 ※詳細は問合せを	要事前 予約
骨髄バンク 登録	月～金曜日 ※祝祭日除く	18～54歳が対象。 13時から30分程度	
HTLV-1 抗体検査 (成人T細胞性 白血病検査)	21日(火)	抗体検査を受けた ことがない方が対象、 採血を実施し約20日 後に結果をお知らせ	
HIV検査 (エイズ相談)	7日(火)、 21日(火)	検査(採血)後、約90分で 結果をお知らせ	要事前予約 ☎0144- 35-7474

サロン事業

名称	とき	場所
生命の 貯蓄体操	火曜日 10時～ 12時	介護予防 センター
いきいき ふれあい サロン (鷗川地区)	16日 10時 30分～	介護予防 センター
いきいき ふれあい サロン (穂別地区)	17日 10時 30分～	町民 センター 第1・第2 会議室

9月23日～24日 アリオ札幌で開催されたイベントに出展しました

穂別キャンプ場の名誉場長である札幌在住の3ピースユニット「HAMBURGER BOYS(ハンバーガーボーイズ)」が主催するイベント「HAMBURGER BOYSの北海道マルシェ2023」にPR出展しました。当日はライブステージが行われたほか、飲食店やキッチンカー、HAMBURGER BOYSが楽曲を制作した道内自治体などが出展しました。

むかわ町のブースではカムイサウルス5分の1生態復元模型の展示、スマートフォンなどの端末を利用したAR恐竜アプリの体験、恐竜グッズの販売、恐竜ラッピング公用車の展示などを行い、多くの来場者の方々にむかわ町をPRすることができました。



むかわ町の出展ブースのようす。

担当：むかわ町経済恐竜ワールド戦略室

むかわのタンチョウを守るために

令和5年度

「むかわタンチョウ子ども研修会」



タンチョウを警戒させないように車内から観察中
(ネイチャー研究会inむかわ提供)

(一般社団法人)タンチョウ研究所
正富 欣之

昨年に続き「むかわタンチョウ子供研修会」が9月9日に開催されました。先月号までお伝えしていた通り、今年は新たな「むかわペア」が子育て中です。当日は天気が下り坂だったため、早めにバスに乗って出かけました。今年もネイチャー研究会inむかわ(むかわタンチョウ見守り隊)会員の方々がタンチョウ家族を早朝から観察されていたので、迷うことなく現場へ。少し距離があり、草の陰に隠れることもありましたが、親と一緒にエサを探しているヒナの姿を見ることができました。このような体験を通して、むかわの自然や野生生物に興味を持ってくれるとうれしいですね。

なお、研修会後の9月中旬に「ヒナ」が飛んでいったそうなので、これからは「幼鳥」と呼び方を変えます。ここまで無事に成長してくれて、少しホッとしています。飛べるようになったことで行動範囲が広がりますが、事故にあわないことを祈っています。

タンチョウ110番

タンチョウに近づく人がいたり、タンチョウが大きな声で何回も鳴いたり、何か気になることがあればご連絡をお願いします。

【連絡先】

むかわ町役場(農林水産課農業林務グループ) ☎0145-45-2116
木村(鳥獣保護員) ☎090-2691-9450
小山内(ネイチャー研究会 in むかわ) ☎090-6699-7989



ふたたびカラハナソウ(唐花草)

北海道でよく見られる野生のホップといえば、アサ科カラハナソウ属のカラハナソウ(*Humulus lupulus* L. var. *cordifolius*)が有名です。ホップの和名は、セイヨウカラハナソウ(*H.l.* var. *lupulus*)で、カラハナソウはホップの変種にあたるそうです。今回は秋の味覚として、ホップの天ぷらを楽しみましたので、あらためてご紹介させていただきます。

毎年9月頃になると、鶴川穂別間の道路沿いの、春日や生田あたりから先、森のはずれの少し湿った日当たりの良い場所で、つるを伸ばして巻き上がるカラハナソウの群落をよく見かけます。カラハナソウは、雌雄異株のつる性草本のなかまで、雌花がホップによく似た薄い緑色の丸い花(鞠花)を咲かせます。10数枚の苞片(ほうへん)が上から順に積み重なり、全体で長さ2~3cmくらいの倒卵形の毬花(まりばな)を形づくりします。

お皿に盛りつけた天ぷらの写真は、採取した毬花にそば粉の衣をつけて油で揚げたものです。フライにしてもサクサクした歯ごたえが心地よく、口の中で噛み続けるとビールに似た苦みを感じられます。毬花を半分に切ると、小苞の付け根や子房

のまわりにルプリン腺とよばれる黄色い粉が付着しています。これが、ビールづくりに使われるホップの香料になる部分です。ビールに使うホップは、受粉していない香りの強いものを選ぶそうです。調理の際、気にならなければ、少しの水で表面を軽くすすぐくらいにしたほうが、香りが残るように思います。苦味を楽しめる酒のおつまみですから、好みが分かれるかもしれません。

【問い合わせ先】生涯学習課 生涯学習グループ
田代学芸員/社会教育士 ☎42-2487



カラハナソウの毬花(有明)



毬花の断面



カラハナソウの天ぷら

生涯学習

穂別図書館

《展示のりもの》

車、電車、船に飛行機など様々なりものがありますね。関連する本を展示します。

※展示されている本は貸出可能です。
◇期間：11月1日(水)~11月30日(木)

《移動図書館》

◇ケアハウス：15日(水)12時30分~
◇仁和生田地区：17日(金)15時30分~

《11月休館日》

3日(金)、5日(日)、6日(月)、12日(日)、13日(月)、19日(日)、20日(月)、23日(木)、26日(日)、27日(月)

※職員不足により、体制が整うまで日曜日も休館いたします。ご利用のみなさまにはご迷惑をおかけしますが、ご理解、ご協力をお願いいたします。

《お知らせ》

《本を探しています》

冬の蔵書点検に向けて、本を探しています。借りっぱなしの本や、間違っって持って帰ってしまった本がおうちに残っていないか、ご確認ください。もしも本がみつかったら、図書館にご返却ください。

ご理解とご協力をお願いします。

《開館時間》

◇開館時間：午前10時~午後6時

《利用案内》

図書館の本は、利用登録によって、



穂別博物館 令和5年11月の予定

休館日 11月6日(月)、13日(月)、20日(月)、24日(金)、27日(月)

町民無料観覧日 11月3日(金・祝)「文化の日」
11月23日(木・祝)「勤労感謝の日」
※むかわ町民は無料です

※むかわ町内の学校に通う、小学生・中学生・高校生は、いつでも穂別博物館を無料で見学できます。
(小学生未満はいつも無料です)



どなたも借りることが出来ます。貸出期間は2週間です。開館時間外でも、返却ポストで好きな時間に返却出来ます。返却が遅れるときは、カウンター窓口、お電話で延長手続きが出来ます。

《蔵書検索》

穂別図書館、まなびランド図書室の蔵書を、インターネットで検索できます。穂別図書館を通じて、北海道立図書館や、国立国会図書館の本も利用できます。詳細はお問い合わせください。

《問い合わせ》

むかわ町立穂別図書館
☎45-2396

文芸欄

※広報むかわへの原稿提出締切は毎月5日となっております。

短歌

むかわ短歌会選

野イチゴを共に摘みたる幼なき日
久しく会えぬも優しき兄よ

早恵子

鳥達よあの焦土へと投下せよ
ひまはり畑のあまたの種を

福恵

畑すみに枝張り育ちしひまわりは
朝陽を受けてけさの金色

和子

ひまわりよウクライナに今も咲きいる
かむかわの町にもヒマワリ畑

譲一

ずつても這つても生きると決めた私が
猛暑の夏をゴロゴロとして

博子

短歌

原始林「むかわ支部」選

押し寄せる不定愁訴に苦しむも
異常なしとふ数多の検査

満代

久方に歌友の元気な声を聴き
此の月二人の詠に涙す

靖子

短歌

秀作の 連ねし壇に 恥じて知る
ことば歩きは 文にならずを

藤夫

川柳

題名 秋

今年ほど心待ちした秋やつと
オフコースちあきなおみの秋の夜
秋ちよつとその後なが〜い北の冬

逸馬

俳句

鶺鴒川俳句会選

秋大根蒔いてその後の天まかせ

いち葉

新涼や布巾を洗ふ水の音

しんこ

約束の出足が鈍る秋の雨

静子

秋風や行き交う人に声かける

泰伸

待宵やすとんと暮るる一軒家

敏子

俳句

穂別俳句会選

トンネルの向こうは太古秋の風

芙美

吟行の句作を他所に栗拾ふ

佳代子

満点星紅葉熊出没の立看板

美枝子

茸取る山の機嫌を確かめて

孝明

山上の海の化石や木の実落つ

直治

いがくりや明日の風に身を預け

寿恵女

calligraphy

小林 陽菜さんの作品

紅白玉
入れ
むかわ四段 小林陽菜

しつかりまとめました。
名前が良いです。

佐々木 千翠評

鎌塚 しゅうさんの作品

虫と
むかわ三かまつかしゅう

丁寧によくまとめました。

佐々木 千翠評

由布 つばささんの作品

山
小ニ つばさ

素直な書、名前も佳。

久保田評

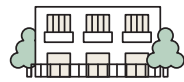
佐々木 初葉さんの作品

赤日
夕
小六 佐々木初葉

線に力があり、堂々の作。

久保田評

- 鶺鴒川地区**
- ・若草(25-3号・3DK)
 - ・大原(A104号・2LDK)
 - ・大原(A103号・2LDK)
 - ・花園ハイツ((子育て支援住宅)204号・3LDK)
※18歳未満の子供1人以上
- 穂別地区**
- ・緑ヶ丘(1-7号・2LDK)
 - ・柏南(5-25号・2LDK)
 - ・緑ヶ丘(2-31号・3LDK)
 - ・柏南((みなし特公賃)B-11号・3LDK)
※中堅所得者向け
 - ・緑ヶ丘(2-32号・3LDK)
 - ・緑ヶ丘(54-180号・1DK)
 - ・富内中央(1-1号・3LDK)
 - ・山手(2-8号・3DK)
 - ・富内中央(5-13号・2DK)
 - ・柏南(1-4号・3LDK)
 - ・双葉特公賃(A-3号・3LDK)
※中堅所得者向け
 - ・柏南(4-19号・3LDK)



公営住宅入居者募集
申込はお早めに!!
▼申込期限 11月15日(水)

申込み・問い合わせ

【本庁】経済建設課技術グループ ☎42-2427
【支所】経済建設課建設グループ ☎45-2117



発行
編集

むかわ町 〒054-8660 北海道勇払郡むかわ町美幸2丁目88番地 穂別総合支所 北海道勇払郡むかわ町穂別2番地1
☎0145(42)2411(代) / FAX.0145(42)2711
☎0145(45)2111(代) / FAX.0145(45)3048
http://www.town.mukawa.lg.jp
✉ johobosai@town.mukawa.lg.jp

読み終えたら綴じて保存して下さい。
きつと今後お役に立つときがあります。



NO
08

いよいよ本格的に
動き始めました

まちなか再生にむけて



歴史をつなぎ、むかわ町で暮らす、 持続可能なまちづくり

民間事業者のノウハウ・創意工夫等を活用し、可能な限り町財政負担の縮減を図りながら、持続可能な行政サービスの提供と地域活性化を実現するため、公募型プロポーザル方式により、事業者の選定が始まりました。

①博物館施設と②温浴カフェ・まちなか交流拠点施設等の2つに分けてDBO方式での整備事業者を募集しています。

今回の業務発注で、②温浴カフェ・まちなか交流拠点施設等は、令和6年度末。

①博物館施設は、令和7年度末の完成を目指しています。

プロポーザル方式とは・・・

建築物の整備事業者を選定する際に、複数の者に企画を提案してもらい、その中から最も適した事業者を選ぶ方式

DBO方式とは・・・(Design・Build・Operate)

設計・建設・運営を一体発注する方法。設計の際に運営事業者が参画することで、実際に経営を開始する際により使いやすい施設となることが期待できる。